



学習発表の後はお楽しみ

「国津っ子フェスティバル」

名張市神屋の市立国津小で28日、児童が日頃の学習成果を発表し、自ら苗を植えて田んぼで取れた米をおにぎりにして食べる「国津っ子フェスティバル」が開かれた。児童や地域住民、来年度に入学希望の子どもと保護者ら約120人が参加した。

同校は児童39人で、「小規模特認校」として市内全域から児童を受け入れている。来年度の入学希望者も既に7人いるという。

最初に児童が戦争のことや地域の林業や環境など、総合的な学習や生活科の授業で学んだことを発表。昼からは餅つきもあり、子どもたちが元気いっぱい挑戦していた＝写真。